



AFF2
ARTS for the future! ▶2

Organised in Association with the Embassy of India, Tokyo



深大寺 国宝 釈迦如来像

やわらかな微笑みをたたえた、白鳳期を代表する
仏像です。東日本最古の国宝仏です。

令和四年十一月二十五日(日)～
十二月三十一日(土)

一般公開 十時～十六時

※白隱禪師書画観覧料

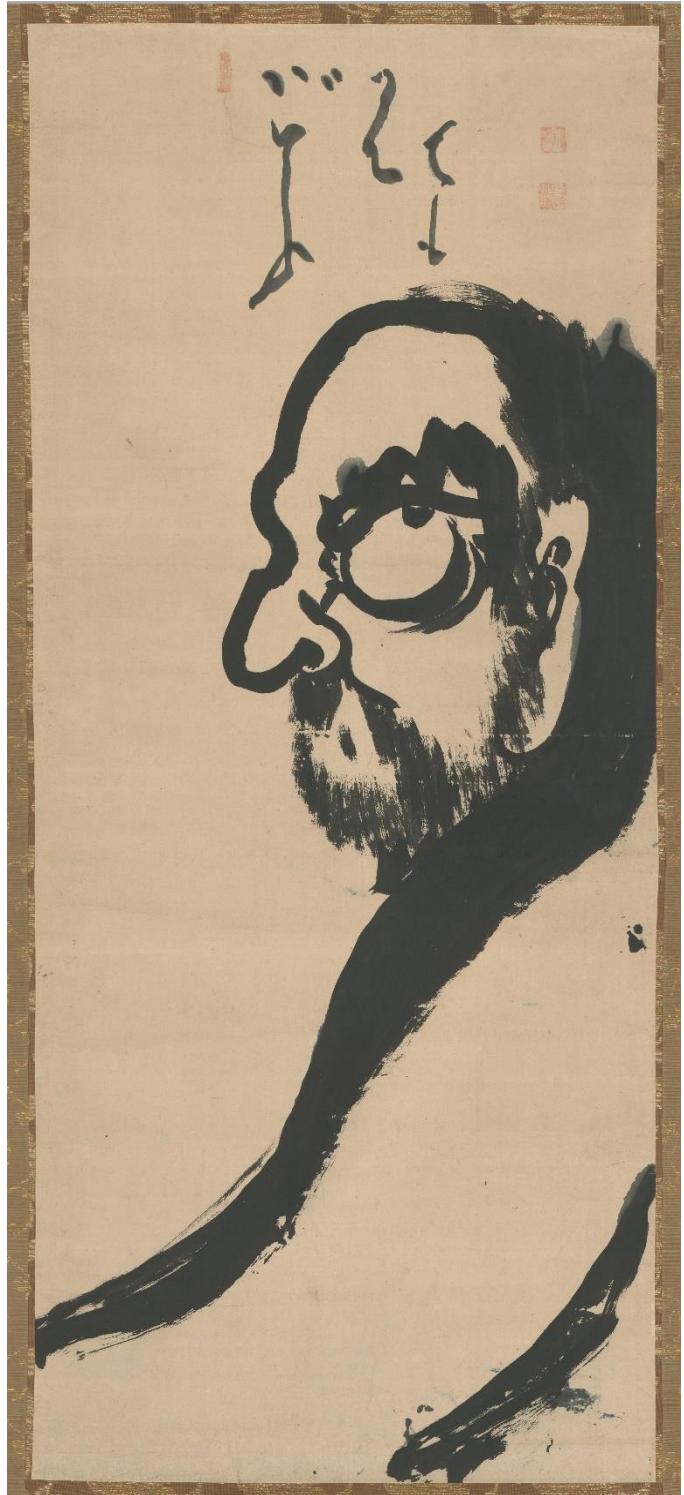
十八歳以下は、無料
一般は、300円

会場：天台宗別格本山 深大寺

東京都調布市深大寺元町五—十五—一

今回は、特に、深大寺に所蔵されている国宝の釈迦
如来像（白鳳仏）の脇士として、白隱禅師の書画を特
別公開するという、本邦初の試みも行われます。

インド独立七十五周年・日印国交樹立七十周年記念 松蔭寺と細川家の秘宝 特別公開・ブッダと白隱禅師



Exhibition on Buddha and Zen Master Hakuin

in Celebration of India @ 75 & India-Japan @ 70

ブッダと白隱禅師展 実行委員会

〈事務局〉

〒410-0312 静岡県沼津市原 128 番地
白隱宗大本山・松蔭寺
電話 055-966-0011
メール namaste@tsunagaru-india.com
(日印文化交流ネットワークアドレス)

■主催：日印文化交流ネットワーク・白隱宗大本山松蔭寺

■特別協力：深大寺

■応援：インド大使館

■協賛：白隱護持会

■後援：(公財)永青文庫・(公財)文化財保護芸術研究助成財団

(公財)日印協会

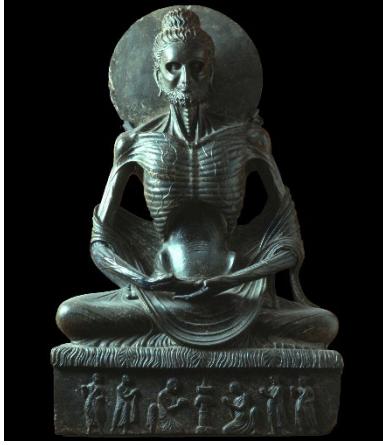
■協力：スタジオレオ・北辰・マスミ東京

Exhibition on Buddha and Zen Master Hakuin

in Celebration of India @ 75 & India-Japan @ 70

インド独立 75 周年・日印国交樹立 70 周年記念 当別公開 ブッダと白隱禪師

目の覚める写真と高精細スキャンの書画が織りなす世界初の展覧



ブッダの苦行像（丸山勇氏撮影）



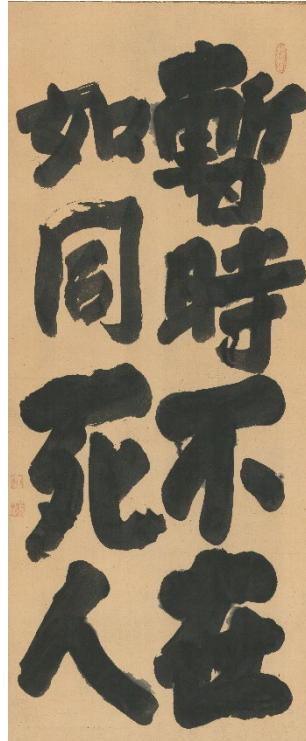
ブッダが初めて教えを説かれた地・サルナート



祈り(ガンジス河)



白衣觀音（松蔭寺所蔵）



暫時不在（永青文庫所蔵）



大灯国師（永青文庫所蔵）

「ブッダと白隱禪師展」開催のごあいさつ

今日、気候変動や人心の悪化に加え、新型コロナウイルスの流行も伴い、人々は不安にさいなまれ、社会も安定を失っております。このような時にこそ、不安をいだく心を大安心へと転じ、真に安定し得た人格に触れることが、事柄の本質的改善にはたいへん重要なことだと思います。この度、悟りにおいて真の人間に蘇ったブッダの言葉と、丸山勇氏の撮影によるブッダゆかりの聖地の芸術的な写真、そして悟りの深みからほとばしり出た白隱禪師の書画による「ブッダと白隱禪師展」を開催する事に致しました。

丸山氏は、長年にわたり幾度となくインドに足を運び、ブッダの生涯にまつわる仏跡地や仏像を撮り続けてきた世界的なカメラマンであり、その写実的な写真は、中村元博士をはじめ、その道の専門家も等しくその価値を認めるところです。また「駿河には過ぎたるものが二つあり 富士のお山に原の白隱」と、我が国を象徴する富士山と並び賞されるほど傑出した禅僧 白隱禪師（1685～1768）の気迫みなぎる書画を、白隱宗大本山・松蔭寺と細川家という、世界唯一のコレクションの中から厳選し、しかも文化財保護と活用のために我が国で開発された高精細スキャニング技術を用いて精密に複製した作品をもって、書画の持つ意義を懇切に示しつつ展覧する世界初の試みとなるものです。

「心がすっきりするもの、心の励みとなるもの」にぜひ触れていただきたいと思います。

【会場】天台宗別格本山 深大寺

【住所】〒182-0017

東京都調布市深大寺元町 5-15-1

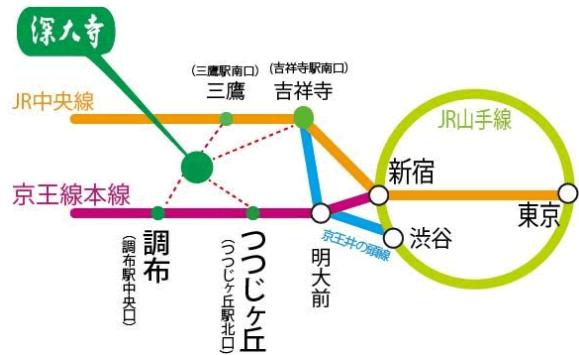
☎ 042-486-5511

【交通】<調布駅経由の場合>バス

京王線調布駅中央口 11番乗り場 「深大寺」行き
(調34)(乗車時間 約15分)

<吉祥寺駅経由の場合>バス

JR 吉祥寺駅南口 6番乗り場 「深大寺」行き
(吉04)(乗車時間 約30分)



など